



## 3年生 薬物乱用防止教室 ～ダメ・ゼッタイ！！～

11月1日（水）に新潟北ライオンズクラブの方々が来校し、薬物乱用防止教室の講演を行っていただきました。

薬物乱用検挙者は過去10年で最高だそうです。社会に出て行く前に大事なことです。今回学んだことを頭に記憶しておいてください。

処方された薬や市販の薬も使用目的や頻度を間違えてしまうと薬物乱用になってしまいます。決められた数や回数を守りながら服薬しましょう。

1回の薬物使用で、顔色や表情、内臓機能がやられてしまいます。

- ・薬物を使用すると耐性ができて、同じ量では我慢できなくなり量が増えます。
- ・やめたくてもやめられない依存となります。
- ・幻覚などをみるようになります。それをフラッシュバックといいます。



全員で薬物は  
「ダメ・ぜったい！！」

どこで誰に勧められるかわかりません。  
しっかり断ることが大切です。  
曖昧に返事をしないようにしましょう。  
断り方を発表している様子です。



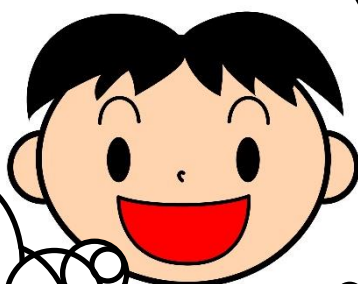
## 生徒の感想

誘われても絶対吸わないし、誘いにのらないようにしていきたい。



改めて薬物乱用は怖いなと思いました。これからは、もっと薬物に関する情報を知っておきたいです。友達や知らない人に薬物を勧められたら、しっかり理由を言って断りたい。

薬物にはいろいろな種類があり、1回やってしまったらやめられなくなることがわかりました。これからはダメ・ゼッタイを心がけていきたい。



薬物乱用はダメ・ゼッタイという言葉を意識しながら日々生活していきたいと思いました。

薬物の怖さを改めて知って、薬物を使用すると脳が溶けたり、精神的におかしくなることがわかったので、絶対に使わずに、使っている人がいたら何としても止めてみせます。

薬物乱用はどういうことかについて学び、薬を利用するときには、自分に合った薬を決められた量だけ、使うといいことと、違法薬物を使用することは絶対にせず、どんな人に誘われても断ることがわかりました。